

好評の「TWINTIER」シリーズに追加ラインアップ 大径鉄筋に対応し、使用できる現場を拡大 充電式鉄筋結束機『TWINTIER(ツインタイア) RB-610T』新発売

マックス株式会社(証券コード:6454)は、従来機^{※1}より太い鉄筋径の結束を可能にし、結束スピード、結束力などの性能を大幅に向上させた充電式鉄筋結束機『TWINTIER(ツインタイア)RB-610T』を11月11日より、全国の鉄筋関連・資材・金物ルートを通じて販売します。

好評の「TWINTIER」シリーズの追加ラインアップとなり、対象鉄筋径を拡大したことにより、今まで手作業の結束が多かった建築現場の柱・梁・耐圧スラブや土木現場の橋梁などで、機械結束を可能にしました。

TWINTIER



【開発の背景】

鉄筋工事は、“配筋作業(鉄筋を所定の位置に並べる事)”と“結束作業(配筋された鉄筋の交差部を結束する事)”などで構成されています。特に結束作業は熟練技能者による手作業が中心であったため、誰でも均一な結束作業ができるよう、当社では1993年に「充電式鉄筋結束機」を世界で初めて発売しました。

この度発売する『TWINTIER RB-610T』は、従来機より対象鉄筋径を拡大。更に、1結束0.7秒以下のスピードを実現、結束力を従来機比1.5倍、カットしたワイヤのミミ高さ(結束した際にできるワイヤの飛び出した部分)を約1/2にするなど、性能面でも大幅に向上させました。これにより今まで手作業が多かった、太い鉄筋を使う建築現場の柱・梁・耐圧スラブや橋脚の下部工などでの使用を可能にしました。

鉄筋結束機は初心者でも一定水準の作業を可能にすることで、作業効率を高めることができます。鉄筋結束機の使用範囲を拡大することで、現場の作業効率向上に貢献します。

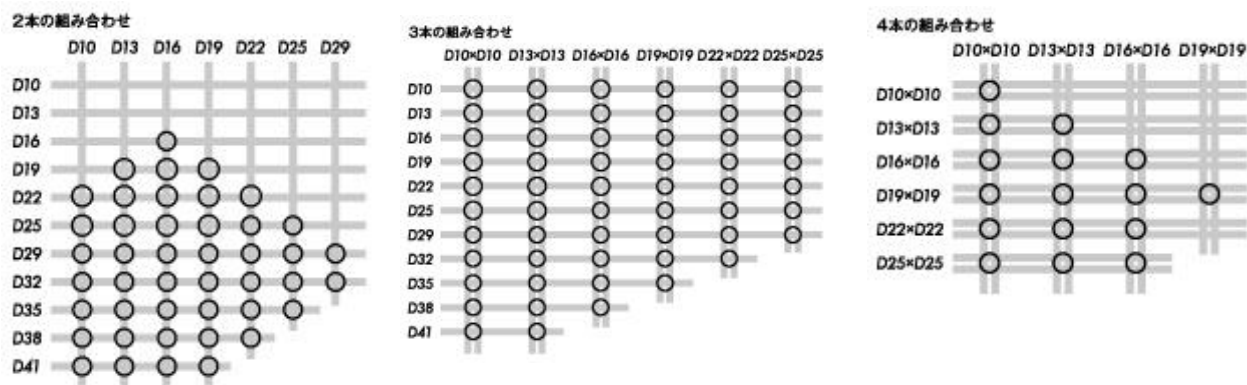
当社では鉄筋結束機事業のスローガンとして“結束の未来を、約束しよう。”と掲げています。今後も鉄筋結束の課題解決のため、尽力していきます。

※1 RB-519A

【商品の特長】

○対象鉄筋径を拡大し、太い鉄筋を使用する現場にも対応

対象鉄筋径をD38×D16×D16まで拡大し、建築現場の柱・梁・耐圧スラブや橋梁の下部工などの使用を可能にしました。



土木現場・建築現場のより太いスラブ現場でも。

○現場仕様に合わせた線材をラインアップ

現場では図面の指示に合わせて線材を選ぶため、なまし鉄線、亜鉛メッキ線、ポリエステルコート線、ステンレス線の4種類をラインアップしています。



○世界初※「ツインタイヤ機構」搭載により、1結束0.7秒以下を実現

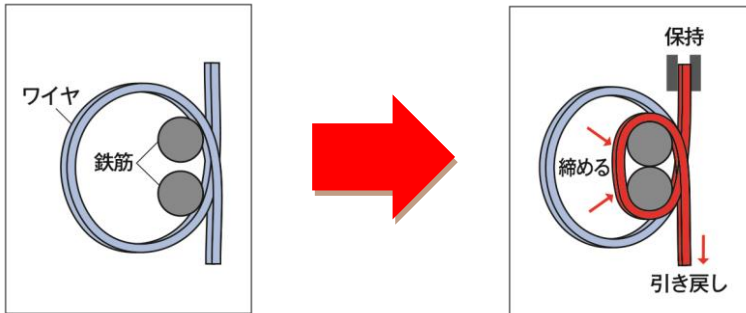
従来機は1本のワイヤを送り、数週の輪を作って結束を行っていましたが、「TWINTIER」は2本のワイヤを同時に送って輪を作りねじめることで、1結束0.7秒以下を実現しました。



※2 2019年11月 当社調べ

○「引き戻し機構」搭載により、結束力を1.5倍にアップ

結束時にワイヤが輪をつくり引き戻すことで、鉄筋をしっかりと引き寄せ、結束力をアップしました。また、引き寄せることで鉄筋径に合わせたワイヤ量となり、ワイヤのムダを減らします。



○「先端折り曲げ機構」搭載により、コンクリートのかぶり厚さの少ない現場でも使用可能

カットしたワイヤの先端を折り曲げることで、ミミの高さ約1/2を実現。コンクリートのかぶり厚さの少ない現場や、プレキャストコンクリート工場での使用も可能となりました。



【商品仕様】

充電式鉄筋結束機『TWINTIER(ツインタイア) RB-610T』

商品名	RB-610T-B2C /1440A	RB-610T-B2C /1415A	RB-610T
質量	2.5kg (JP-L91440A装着時)	2.3kg (JP-L91415A装着時)	2.0kg
寸法 (H×W×L)	300×120×352mm (JP-L91440A装着時)	280×120×352mm (JP-L91415A装着時)	270×120×352mm
1回結束時間	0.7秒以下(D16×D16の満充電時)		
電池パック	リチウムイオン電池 JP-L91440A、JP-L91415A		
安全装置	トリガロック		
付属品	リチウムイオン電池パック (JP-L91440A)2個、 充電器(JC-925A)	リチウムイオン電池パック (JP-L91415A)2個、 充電器(JC-925A)	—
	六角棒スパナ2.5、キャリングケース		
希望小売価格	¥240,000(税込¥264,000)	¥232,000(税込¥255,200)	¥197,000(税込¥216,700)

【マックス鉄筋結束機の歩み】

鉄筋結束作業は、熟練の鉄筋工が「ハッカー」という道具ひとつで手作業で行うものでした。しかし、この作業には技術が必要で、誰でも簡単にできるというのではなく、人手不足の現場では機械化が求められていました。

そこで、1993年7月、世界初の充電式鉄筋結束機「RB-260」を発売。以来、現在に至るまで現場の声を聞き、様々な試行錯誤を重ね改良を続けてきました。

そして2017年に従来機種から大きく性能を向上させた「TWINTIER RB-440T」を開発。現場から要望されていた「結束スピードの向上」「結束力の向上」「カットしたワイヤのミミ高さ(結束した際にできるワイヤの飛び出した部分)の半減」を全て叶えた鉄筋結束機を完成させました。

しかし、これで鉄筋結束機の進化が終わったわけではありません。今後も現場へ訪問し、お客様の声を聞き、“結束の未来を、約束しよう。”のスローガンのもと、鉄筋結束現場の課題解決に挑みつづけます。

結束の未来を、 約束しよう。

《お客様からのお問い合わせ窓口》 0120-228-358

《本件に関するお問い合わせ先》 **マックス株式会社**

総務部 IR・広報・ブランド戦略セクション TEL.03-3669-8106

報道に関するお問い合わせは、[こちら](#)まで

※本リリースに記載されている内容は発表時点の情報です。内容が変更となる場合もございますので、あらかじめご了承ください。